

分野：①自然への愛着

(生き物と地球環境)

環境アドバイザー

神山裕則

対象 川口市立根岸小学校 6年(27人)

所要時間



2時間

場所 理科室にて

実施時期

令和4年2月24日

概要

ボルネオと日本の関係
 ボルネオの自然
 パーム油について

プログラムの
ねらい

パーム油が、私たちの生活の中にあることを知る。
 賢い消費者になる。

プログラムの内容

1 はじめに (5分)

自己紹介

ボルネオって、どんなところ

2 本題 (35分)

- ・ボルネオの自然(生き物・植物)
- ・パーム油について
- ・なぜ、世界にひろまったか?
(たくさんとれて、安い。)
- ・食品メーカーも、パーム油と明記



3 まとめ 5分

できることから始めよう

受講者の反応

・パーム油を、毎日取っているとは、思わなかった。1年で、5キログラムときいて、びっくりした。これだけの商品に入っているのだから、食べないことはできないので、せめて、パーム油と書いたのを買うようにします。

・パーム油農家の方は、今後オランウータンと一緒に生きていける道を探して欲しい。